

生徒会新聞 12月21日発行

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました！

今年も終わりが近づいてきました。皆さんにとって2023年はどんな1年でしたか？大きな行事やテスト、部活動の大会、そして日々の学校生活を通して、たくさん成長を実感できたのではないでしょうか。もうすぐ冬休みです。勉強や部活動はもちろん、家族や親戚、友人や恋人と過ごす時間を大切にしてください。

募金へのご協力ありがとうございました。

10月中旬から売店に赤い羽根共同募金の募金箱を設置していました。およそ2ヶ月間でたくさんのお金が集まりました。ESS部が萌樹祭で集めた金額と合わせて延岡市社会福祉協議会に届けます。

皆さんのおかげで目標金額を達成することができました。正直、こんなにたくさん集まるとは思っていなくて、個人的に皆さんの優しさを感じる期間になりました。世間では、いいことをした人にはいいことがあると言われていますので、きっと皆さんにもなにかいいことがあることでしょう。

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」として、全国各地で取り組まれています。もしかしたら、身近なところで助かる人がいるかも知れません。ご協力本当にありがとうございました。（会計・城後陽呂）

12月15日にかけてラストスパートキャンペーンとして募金箱をもって売店前で募金を呼びかけました。募金活動を通して延高生や先生方の思いやりの心、助け合いの心を目にし、あたたかい気持ちになりました。

ところで皆さんは募金の行方に興味はありませんか？この機会に赤い羽根共同募金のしくみについて知ってほしいなと思っています。下のQRコードから赤い羽根共同募金の公式サイトにアクセスしてみてください。また、25日にかけて今年で73回目となる歳末たすけあい募金が行われています。集まったお金は一人で暮らす人の孤立防止、災害の被災者支援、新型コロナウイルスの影響を受けた方々の応援活動に使われるそうです。皆さんもぜひ募金を通して「たすけあい」に参加しましょう。（会計・小川櫂）

集まった金額

32,460円

うちESS部から24,887円

>>>地域の課題解決へ>>>



WEBサイトも
見てね！

